

2021  
September

世田谷区議会 REPORT

世田谷区議会議員

ケアマネジャー・介護福祉士

立憲民主党  
The Constitutional  
Democratic Party of Japan

# 中塚さちよ

がんを乗り越え、元気に働いています！



## 世田谷立憲民主党区議団 保坂展人区長にコロナ対策を緊急要望！（9月2日）

都内における新型コロナの陽性者が連日 4,000 名をこえる中で、病院・病床の逼迫等が伝えられ、若者・子どもへの感染の広がり  
に多くの区民が不安を抱えています。世田谷立憲民主党区議団は、区が対策を早急に行うことを求め下記の要望を提出しました。

### 1. 自宅療養者への支援

- ・健康観察は、日に1回実施を2回にするなどフォローアップの充実を図ること。
- ・食糧配布、衛生用品・体温計・パルスオキシメーター等支援物資の確保と酸素濃縮器等の迅速な提供を行うこと。
- ・地域の医療機関・薬局・訪問看護ステーション等と連携し、コロナ往診チームによるサポート体制の構築を支援すること。

### 2. 区独自の病床や臨時医療施設等の確保

- ・区独自の宿泊療養施設の体制拡充および臨時医療施設の設置、酸素ステーションを増設すること。
- ・一泊入院での抗体カクテル療法も可能な体制を整えること。
- ・陽性となった妊婦、産まれた子どもの入院に必ず応じる「周産期病床」の確保を至急行うこと。
- ・陽性となった子どもや、人工透析患者など入院先が見つかりにくいコロナ患者のために区独自で病床確保を行うこと。

### 3. 保健所機能の強化

- ・相談・監察機能を強化するため保健所応援職員を増員すること。
- ・感染症対策の基本である「早期発見」「隔離・療養」の徹底のため濃厚接触者に対する PCR 検査を迅速に継続し拡充すること。
- ・家族に陽性が判明した場合、その兄弟姉妹が通う学校、幼稚園、保育園、学童などへの連絡も徹底できる体制とすること。

### 4. ワクチン接種について

- ・ワクチンの接種・未接種のいずれの選択も尊重するよう区民に伝えること。それによる差別や非難、いじめなどが発生することがないようにすること。
- ・ワクチン接種の予約に関し、優先枠はオンライン上で処理出来るよう予約システムの早急な改善を図ること。
- ・働く世代、平日18時過ぎと金曜日夕方からの予約枠を増やすこと。
- ・区は、国からワクチン接種後の死亡事例や副反応等について正確な情報を把握し区民に提供すること。

### 5. 子どものいのちと安全

- ・児童・生徒への不織布マスク・消毒液等を学校等に常備すること。
- ・児童・生徒、学校関係職員の PCR 検査や抗原検査を拡充すること。その際、教職員の負担とならぬよう対応すること。
- ・分散登校やオンライン授業の準備・実施等は学校関係職員と事前の検討を行うこと。
- ・保育園で陽性者が出た場合、濃厚接触者の PCR 検査または抗原検査キットを活用し、速やかに判定ができるようにすること。



若者も今回は  
選挙に行く!?

## インターンシップ大学生と 街頭アンケート実施中



落合貴之衆議院議員と

の意見交換  
イベントを  
予定!



### 中塚さちよプロフィール

- 1975年 札幌市生まれ。介護福祉士、介護支援専門員。
- 成城大学大学院及び明治学院大学大学院修了（文学・社会福祉学修士）
- 特別養護老人ホーム及び訪問介護事業所勤務
- 衆議院議員小宮山洋子事務所政策スタッフ
- 民間シンクタンク研究員を経て、2007年世田谷区議会議員選挙立候補、初当選
- 現在、世田谷区議会議員（4期）。民間事業所ケアマネジャー。